**HFSP(Human Frontier Science Program)に関するアンケート**

1. HFSP (Human Frontier Science Program)を知っていますか？

はい、　　いいえ

※「いいえ」と回答された方は、質問5へお進みください。

1. 1.で「はい」と答えた方に質問です。HFSPにどのようなイメージをお持ちですか？(複数回答可)

課題あたりの研究費が魅力的/ 研究費執行の自由度が高く魅力的/ 応募条件が厳しそう/ 難関で採択率が低そう/ 海外かつ異分野の研究者とチームを組むのが難しそう/ 若手対象の助成制度である/ その他（　　　　　　　）

1. 1. で「はい」と答えた方に質問です。HSFPへの応募を検討したことはありますか？

はい、　　いいえ

1. 3.で「いいえ」と答えた方に質問です。HFSPへ応募しなかった理由はなんですか？（複数回答可）

国際チームを組織できない/ 応募資格に自分が満たない/ 英語で応募書類を用意するのが難しい/

他に応募できる研究費のプログラムがあった/ 金額が少額/

その他（　　　　　　 　　　）

1. 全員に質問です。HFSPには次のような特徴があります。魅力に感じる点に ✓ を入れてください。(複数回答可)

**研究グラント**

|  |
| --- |
| □　純粋に基礎科学研究を追求できる。（申請書に、「成果は○○に役立つ」などの記載が不要。） |
| □　予備データを要求されず、革新性重視のため、実績の少ない若手も提案しやすい。 |
| □　研究費の使い勝手がよい。（自由度が高く、繰り越し容易、国際的なチームメンバー内に研究費を直接分配できるなど） |
| □　異分野かつ海外との共同研究で刺激を受けられる。 |
| □　国際的な評価を受けられる。 | □　受賞者会合で新しいネットワーク構築ができる。 |
| □　事務処理が簡素。 | □　研究期間を１年間延長可能（国際共同研究として珍しい）。 |

**フェローシップ**

|  |
| --- |
| □　国際的な知名度が高く、国際的な研究業績として評価されやすい。 |
| □　助成期間は３年間と長いため、チャレンジングなテーマに取り組める。 |
| □　これまでの研究テーマを変えることで、新しい出会いや考えが生まれ、自身の研究キャリアの構築に役立つ。 |
| □　自身の人件費を負担できるため、志望する他国の研究室で研究活動ができる。 |
| □　国際HFSP機構が主催する受賞者会合で異分野の著名な研究者や研究仲間と知り合うことができる。 |

1. 現在、AMEDでは国際的・学際的研究のためのネットワーク構築を計画しています。どのようなイベント、ワークショップ、システムがあると、参加してみようというモチベーションになりますか(例 申請書作成のサポートおよびメンタリング、国際・学際共同研究チーム形成のサポートなど)。
2. その他感想・要望がございましたらご自由にご記入ください。
3. 所属・職種を教えてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 大学等研究機関 | □研究者　□事務職員　□学生・院生　□その他 |
| 企業 | □研究・技術職　□事務職　□その他 |

1. 今後AMEDからの国際・学際共同研究支援に関するお知らせを希望される方は、お名前、所属先、メールアドレスを教えてください。いただいた個人情報は上記の目的以外では使用いたしません。

お名前：

ご所属：

メールアドレス：

　　　　　　　ご協力ありがとうございました。